

TOWN

川の魅力知り、親しむ 家族で河川プールなど満喫

延岡

GOKASE川遊び

推進協議会(佐伯卓信
会長)主催の「かわあ
そびin五ヶ瀬川」が

7日、延岡市松山町の
松山橋下流河川敷で
あった。参加した約3
50人の家族連れがさ
まざまな体験を通し
て、川に親しんだ。

「ふるさとの川再発
見」をテーマに、地元
の川の素晴らしさを伝
えるとともに、川を大
切にする心を育むこと
などが目的。子どもた
ちが川遊び体験をする

「リバーフェスタのベ
おか」と保護者が川遊
びの安全対策などを学
ぶ「お父さんとお母さ
んのための川遊び村」



箱眼鏡や網を使って水生生物を探した



心肺蘇生法を実践する子ども

を併せて実施。市内の
高校生や大学生を含む
約130人のスタッフ
で運営した。

会場には、さまざま
なコーナーを用意。河
川プールでは、親子が
気持ちよさそうに泳い
だり、箱眼鏡で水生生
物を探して網で捕まえ
たりして楽しんだ。そ
の後、子どもたちは捕
獲したカニやエビなど
を水槽に入れて、さま
ざまな角度から興味
津々に観察した。

また、国土交通省延
岡河川国道事務所の排
水ポンプ車で吸い上げ
た川水を斜面に流した
ウォーター 슬라이ダー
には行列ができた。子

どもたちは水しぶきを
上げながら勢いよく滑

り、歓声を上げていた。
河川敷に設置され
たテントでは、市消防
本部による心肺蘇生
法の講座があった。職
員の指導を受けなが
ら、親子で胸骨圧迫を
正しい手順で行い、A
ED(自動体外式除細
動器)の使い方を学ん
だ。

母親と参加した甲
斐鈴乃さん(9)は同
市高千穂通は、水が
冷たくて気持ちよ
かった。川遊びが楽し
かった。妹の夕楓さ
ん(6)は「ウォーター
スライダーが楽しかった」と満喫
していた。



水生生物に興味津々の子ども

